

みなさんの願いを府政に届け 実現に全力



何でも賛成の「オール与党」と知事・行政の癒着が政治を悪くしてきた大きな原因です。日本共産党は、こうしたやり方に反対し、府民の願いを府政に届け、行政を府民目線でキッチリとチェックするという、議員としての役割を果たしてきました。ぜひこの力を大きくしてください。

日本共産党

みなさんと力合わせて 35人学級、福祉医療制度を守る

日本共産党府議団は、暮らしの隅々にわたる住民の声や意見を議会に取り上げ、府民の運動・世論と力を合わせ、府政を動かしてきました。

橋下知事が、35人学級をなくそうとしたときも、子どもの医療費助成制度などの自己負担引き上げが検討されたときにも、幅広い府民と力を合わせて断念させました。また、府営水道料金の値下げを実現。中小企業振興条例は、ほとんど毎議会で要求し、ついに今年5月、全会派の共同提案で制定されました。



ムダづかい、橋下知事の「暴走」 を住民目線でチェック

日本共産党は、知事と府政を住民の目線で厳しくチェックし、どんなムダ遣いも許さず、清潔で公正、ガラス張りの府政に改革するために奮闘してきました。



4千億円を超えるりんくうタウンへの税金投入や、750億円もの赤字が見込まれる箕面地域の大規模宅地開発の中止を求めるなど、大型開発のムダづかいに反対したのも、府議会のなかで日本共産党だけです。また日本共産党議員団は、知事の数々の暴言、問題発言に対し、府民の理性と良識を代表して厳しく正論で批判し、抗議してきました。

府民に開かれた議会改革の先頭に

日本共産党は、議会ごとに、議会改革を提案し、多額の税金を使う海外視察を中止させ、政務調査費の全面公開や費用弁償の廃止を求めてきました。議員報酬の値上げに反対し、現在は2割以上の削減を提案しています。

大阪府から 「橋下改革」 くらしもる仕事をなくす

橋下知事が党首となって「大阪維新の会」を立ち上げ、「大阪都」構想を提案。府議会と大阪市議会で過半数の議席を狙っています。

目的はなんでしょう。橋下知事は、「(大阪都は)企業が儲けるための仕事に専念」と、福祉などのサービスは市町村に押しつけ、空港・高速道路など大型開発と法人税ゼロの「経済特区」をつくるなど言っています。この構想を応援するためにつくったのが、地域政党の「維新の会」。これで大阪がよくなるでしょうか。



JCP大阪

No.27 2010年11月 日本共産党大阪府委員会発行
大阪市天王寺区空堀町 2-3 TEL.06-6762-8771

詳しくは日本共産党ホームページをご覧ください
<http://www.jcp.or.jp/> 日本共産党大阪府委員会は以上の見解を發表しました。

議員・候補者
写真

肩書き・名前